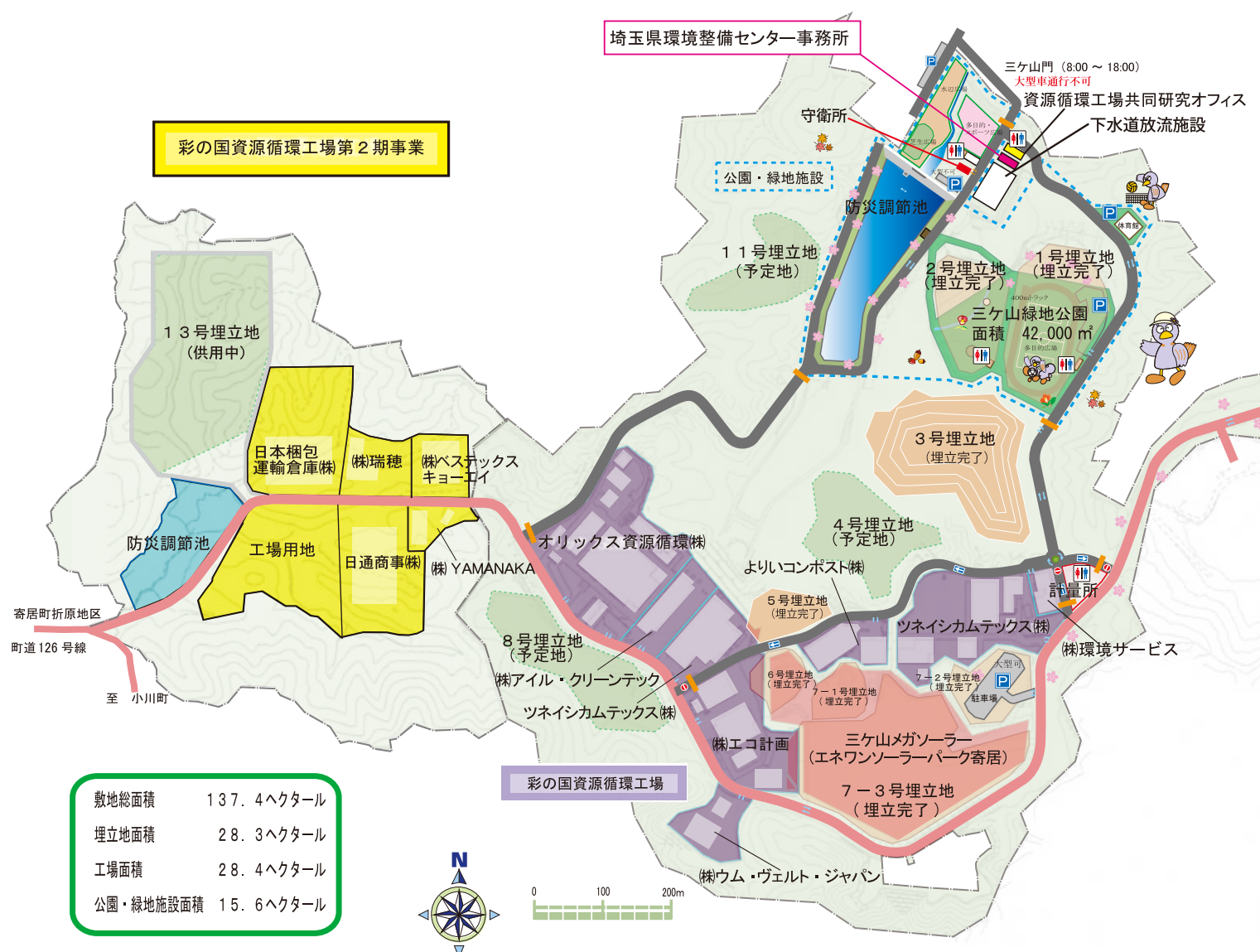


埼玉県環境整備センター構内図 MAP



敷地総面積 137.4ヘクタール
埋立地面積 28.3ヘクタール
工場面積 28.4ヘクタール
公園・緑地施設面積 15.6ヘクタール

施設案内 Information

Saitama Prefectural Environmental Management Center

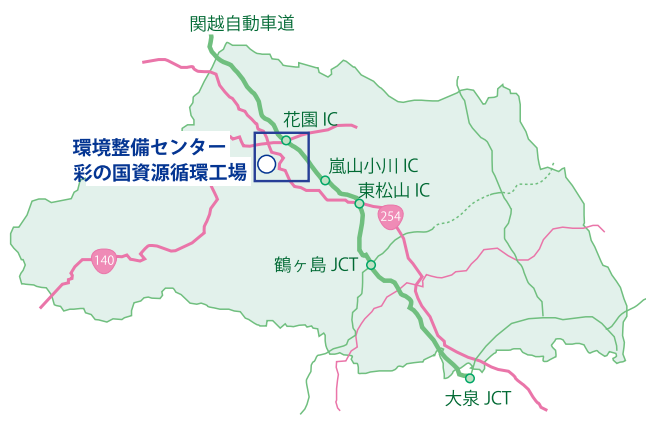


彩の国資源循環工場

公共関与による環境産業・研究開発拠点の整備 埼玉県のマスコットコバトン

交通案内 ACCESS

- 1 関越自動車道・花園ICから国道140号～254号経由 約8km15分
2 関越自動車道・嵐山小川ICから国道254号経由 約9km15分
3 東武東上線、秩父鉄道、JR八高線 寄居駅からタクシー 約8分



埼玉県環境整備センター Saitama Prefectural Environmental Management Center LANDFILL



- 事業主体 埼玉県 (Project Operator Saitama Prefecture)
事業内容 廃棄物の埋立処分 (Activities Waste disposal by reclamation)
受入対象 県内市町村等からの一般廃棄物 (Acceptance object General waste from local municipalities, etc.)
県内中小企業等からの産業廃棄物 (Industrial waste from small and medium-sized businesses within the prefecture, etc.)
埋立容量 184万m³ (Landfill volume of waste 1.84 million m³)
埋立重量 271万トン (Landfill weight of waste 2.71 million tons)

彩の国資源循環工場 SAI-no-KUNI Resource Recycling Factory FACTORY

再資源化施設 RECYCLE

- 事業主体 民間企業8社 (Project Operator 8 Private companies)
事業内容 廃棄物のリサイクル (Activities Recycling of waste)

製造施設 MANUFACTURE

- 事業主体 民間企業4社 (Project Operator 4 Private company)
事業内容 製造業 (Activities Manufacturing industry)



〒369-1223 埼玉県大里郡寄居町大字三ヶ山368 TEL 048-581-4070 FAX 048-581-4047 E-mail: k814070@pref.saitama.lg.jp

- 事業者
埼玉県
- 目的
廃棄物の処分地を自ら確保することが困難な県内の市町村・中小企業などのために、廃棄物の広域的埋立事業を実施しています。
- 事業の規模
敷地総面積：137.4ヘクタール 埋立面積：28.3ヘクタール 埋立重量：271万トン
- 埋立廃棄物
有害廃棄物を除いた無機物を主体とした廃棄物で、次に掲げるもの。これらのものでも更に含水率、大きさ、形状などの制限をしています。
 - 一般廃棄物（市町村等）
ごみ焼却灰、し尿処理場焼却灰、不燃物
 - 産業廃棄物（中小企業者、リサイクル推進企業等）
燃え殻、浄水場汚泥、廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、鉱さい、がれき類
 - 建設残土
- 埋立工法と安全管理
管理型処分場であり、遮水には2重シートを用い、埋立はサンドイッチ工法を採用しています。なお、施設の安全管理のための点検や、環境検査を行うなど万全の体制をとっています。
また、地元の方々（監視員）による監視活動（週1回）が行われています。
- 浸出水の処理
浸出水（埋立地内に溜まる雨水）は寄居町公共下水道を經由して荒川上流水循環センターで処理されています。
- 埋立の期間
平成元年2月1日から平成43年3月31日まで（地元との公害防止協定期間）
- 埋立手数料（トン当たり、カッコ内の金額は令和元年10月1日からのもの）
焼却灰、燃え殻、鉱さい：21,600円（22,000円）
不燃物、廃プラ、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、がれき類：20,570円（20,950円）

公害防止（細目）協定

- ・寄居町、小川町、埼玉県及び地元協議会と締結
- ・埋立期間
- ・公害防止（基準値、各種測定）
- ・埋立地の維持管理
- ・廃棄物の搬入方法
- ・監視組織



平成30年度 埋立状況等

1 年間埋立量	31,243ト
内訳 一般廃棄物	18,254ト
産業廃棄物	12,989ト
2 埋立開始以来累計	1,737,442ト
(埋立率 64.1%)	
3 日平均搬入量	128ト
4 搬入日数	244日
5 搬入車両台数	4,352台
日平均台数	18台
1台平均重量	7.2ト
6 搬入事業所数	
一般廃棄物	15市町、8組合
産業廃棄物	5事業者
7 監視活動実績	47日(161人)
8 視察者数	1,321人

主な経緯

昭和48年10月	廃棄物処理基本計画で最終処分場の確保を決定
50年10月	寄居町に用地を選定
55年3月	三ヶ山産業廃棄物埋立処分場基本構想策定
57年3月	地質調査を開始
59年3月	三ヶ山産業廃棄物埋立処分場基本計画策定
60年5月	寄居町及び小川町(7月)と公害防止協定締結
60年12月	建設工事に着手
平成元年1月	寄居町及び小川町(3月)と公害防止細目協定締結
元年2月	供用開始
7年7月	用地買収完了
8年5月	防災調節池完成
13年1月	寄居町及び小川町(2月)と新公害防止協定・細目協定締結
14年11月	彩の国資源循環工場運営協定締結
15年10月	彩の国資源循環工場起工式
16年10月	三ヶ山緑地公園オープン
18年6月	彩の国資源循環工場グランドオープン
23年6月	彩の国資源循環工場第2期事業起工式
25年2月	彩の国資源循環工場第2期事業運営協定締結
25年3月	彩の国資源循環工場第2期事業工場用地竣工
25年6月	三ヶ山メガソーラー竣工
27年3月	構内道路の外周部分を寄居町に移管
27年11月	寄居町及び小川町(12月)と新公害防止協定・細目協定締結
30年3月	寄居町及び小川町と新公害防止協定・細目協定締結
30年4月	浸出水の公共下水道放流開始



彩の国資源循環工場 第2期事業

「彩の国資源循環工場」の隣接地に「彩の国資源循環工場第2期事業」を展開し、立地企業を誘致しています。「彩の国資源循環工場第2期事業」では、廃棄物の再資源化施設だけでなく、製造施設についても誘致を行っており、平成31年1月現在、再資源化施設1社と製造施設4社が操業しています。

再資源化施設

株式会社 YAMANAKA

YAMANAKA CO.,LTD

金属リサイクル

主に自動車工場から排出される金属端材を圧縮加工して再資源化しています。不均一な金属端材を、圧縮加工により嵩比重を改善することで、運送効率や鋳造における溶解効率を向上させています。効率の改善は、環境負荷の低減にも寄与しています。圧縮した金属は、鋳造メーカーでリサイクルされ、新たな自動車部品として生まれ変わります。

○日受入量 456トン ○主な製品 鋳造・製鋼原料
○取扱廃棄物 産業廃棄物・・・廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず（がれき類を除く）及び陶磁器くず
一般廃棄物・・・取り扱いません 特別管理廃棄物・取り扱いません
○所在地 〒369-1225 埼玉県大里郡寄居町大字西ノ入 3050-7 ○連絡先 TEL:048-577-5960 FAX:048-577-5970
○HPアドレス <http://clean-yamanaka.com/>



用地面積 6,773㎡

製造施設

株式会社 ベステックスキョーエイ

BESTEX KYOEI CO.,LTD

自動車部品製造

自動車用部品を製造する工場です。ハンドルやオーディオを取り付けるダッシュボード内の骨格部品などを主に製造しています。製造設備の自社製作、テスト機器の充実を図り、部品の設計開発から製品保証まで独自の一元体制を整えています。また、当工場は、設備毎の電力使用状況を管理することで、常に最適状態での稼働を目標とする生産工場です。

○主な製品 ステアリングハンガービーム（ダッシュボード内骨格部品）
○Mig溶接COMPライン2ライン ○パイプ加工ライン1ライン ○生産能力 通常1,280台/日 最大2,560台/日
○その他 製品物流予備体制
○所在地 〒369-1225 埼玉県大里郡寄居町大字西ノ入 3050-1 ○連絡先 TEL:048-580-0250 FAX:048-580-0251
○HPアドレス <http://www.bestex.jp/>



用地面積 14,399㎡

日本梱包運輸倉庫株式会社

NIPPON KONPO UNYUSOKO CO.,LTD

自動車部品製造

自動車用部品等の組立作業をする工場です。当工場は製造請負機能を有し、取引先よりエンジン部品、自動車内装部品等の素材や半完成品を入荷し、当工場にて検査及びアSEMBリー作業を行い自動車メーカーなどへ製品の納入を効率よく行っています。

○主な製品 エンジン部品、自動車内装部品等の加工及び組立
○所在地 〒369-1225 埼玉県大里郡寄居町大字西ノ入 3050-3
○連絡先 TEL:048-581-6801 FAX:048-581-6806
○HPアドレス <http://www.nikkon.co.jp/>



用地面積 40,003㎡

株式会社 瑞穂

MIZUHO CO.,LTD

コンテナ等製造

廃棄物の保管・運搬用コンテナの製造を中心に、脱着装置や塵芥車などの特殊架装事業を行っています。レンタル事業部では『廃土選別処理装置』、『仮設トイレコンテナ』などの製造及びレンタルに積極的に取り組み、災害時及びイベント向け仮設トイレのレンタル拠点の中心としての機能を有しています。

○主な製品 廃棄物用コンテナ、コンテナ脱着装置、廃土選別処理装置、トイレコンテナ
○所在地 〒369-1225 埼玉県大里郡寄居町大字西ノ入 3050-18
○連絡先 TEL:048-501-6051 FAX:048-501-6059
○HPアドレス <http://www.tumuzo.com/>



用地面積 10,423㎡

日通商事株式会社

NITTSUSHOJI CO.,LTD

自動車部品製造

自動車部品メーカーから部品等を入荷し、組立、検査を行い完成部品として指定先へ納入しています。また主出入り付業務全般（量産梱包・保管・入出庫）の機能を有し、国内外生産物流拠点としての体制を整えています。施設内は高照度のLED照明を採用しているほか、高断熱、空調設備を有し、作業環境を重視した工場です。

○主な製品 自動車内装部品の加工・組立
○所在地 〒369-1225 埼玉県大里郡寄居町大字西ノ入 3050-17
○連絡先 TEL:048-577-7908 FAX:048-598-3092
○HPアドレス <http://www.nittsushoji.co.jp>



用地面積 34,881㎡

彩の国資源環境工場は、持続可能な発展と資源循環型社会の形成を目指す、公共関与による全国に先駆けた総合的「環境循環型モデル施設」です。廃棄物を資源とする製品開発や効率的資源エネルギーの回収、廃棄物の発生抑制、公害防止などの様々な技術分野に取り組めます。また、工場用地の造成、公園、緑地、サーマルリサイクル施設などを一括整備する事業を提案競技方式によりPFI事業として実施しています。

オリックス資源循環(株)によるPFI事業※1

	サービス購入型PFI(BTO)※2	独立採算型PFI(BOO)※3
整備施設	事業基盤・公園緑地・研究施設	サーマルリサイクル施設
事業手法	PFI事業者は施設を建設後、県に引渡し、県からの委託料により設計・建設費を賄うとともに、維持管理・運営を行う。	PFI事業者は自ら施設を建設・運営し、事業収益は事業者に帰属する。事業終了後、施設を解体・撤去し、用地を県に返還する。
事業用地	埼玉県使用	県有地賃貸(事業用定期借地権)
契約期間	25年間(平成16年～平成40年)	20年間(平成16年～平成36年)
保証	埼玉県の支払総額(固定) 47億8千万円	県による支払保証なし 受入廃棄物の供給保証なし

参考：埼玉県の借地地代収入 総額62億円(25年間)

※1 PFI…Private Finance Initiative(プライベート・ファイナンス・イニシアチブ)の略で、民間の資金、経営能力及び技術能力を活用して公共施設等の建設、維持管理、運営等を行う公共事業を実施するための手法

※2 BTO…Build Transfer and Operateの略で、民間事業者が施設を建設し、施設完成直後に公共に所有権を移転し、民間事業者が維持管理及び運営を行う方式

※3 BOO…Build Operate and Ownの略で、民間事業者が施設を建設し、維持管理及び運営をするが、公共への所有権移転は行わない方式

○ 事業の特徴及び先進性

- (1) 徹底した情報公開と住民監視システム(埼玉方式)
- (2) 全国初のダイオキシン0.01ナノグラム規制(焼却施設)
- (3) 寄居町消費量の1.5倍(8,000キロワット)の本格的ゴミ発電
- (4) 焼却、最終処分受入品目にリサイクル規制

資源循環工場運営協定

- ・ 寄居町、小川町、埼玉県、事業者及び地元協議会と締結
- ・ 公害防止(基準値、測定)
- ・ 情報開示
- ・ 監視組織
- ・ 地域経済の活性化



埋立跡地利用

埋立てが完了した埋立跡地の有効活用を図るため、多くの方々が利用できる三ヶ山緑地公園を整備し、さらに再生可能エネルギー利用の普及促進と環境・エネルギー関連産業の振興、及び地域におけるエコタウンを目指す施設として、大規模な太陽光発電施設(メガソーラー)を設置しています。

■三ヶ山緑地公園

環境整備センターにより埋立が終了した廃棄物の最終処分場(1号及び2号)の跡地を利用して整備した公園です。

陸上競技用400mトラック、全面芝生張りの多目的広場の他、寄居町が一望できる展望台「風のとりで」、円形広場、ちびっこ広場、あずまや等が配置されています。

地元の方々にスポーツ、イベントなどで利用されています。



用地面積 42,400 m²

■三ヶ山メガソーラー(株式会社サイサン エネワンソーラー寄居) Saisan CO.,LTD 太陽光発電

廃棄物最終処分場跡地(6号、7-1号、7-3号)約53,400m²の敷地に、16,384枚の太陽光パネルを設置しています。

設置している太陽光パネルは大規模施設に適したCIS太陽電池を採用しており、高温時の出力ロスが少なく、部分的な影の影響も少ない特徴を持っています。

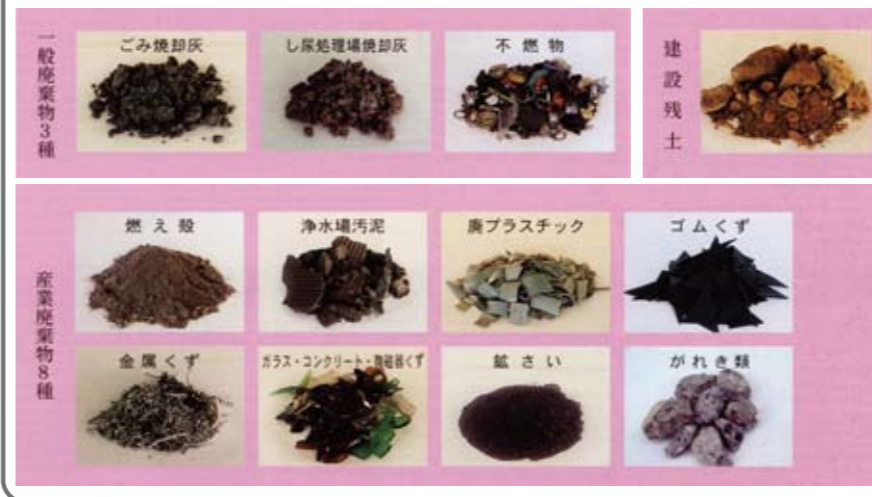
一般家庭約770世帯の年間電気使用量相当する278万kWhを発電します。

- 発電出力 2,621kW
- 太陽電池枚数 16,384枚
- 予測発電量 278万kWh/年
- 施設所在地 〒369-1223 埼玉県大里郡寄居町大字三ヶ山331-13
- 設置者所在地 〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-11-5
- 連絡先 TEL: 048-641-8211 FAX: 048-645-2325
- OHPアドレス 株式会社サイサンHP <http://www.saisan.net/>
エネワンソーラーパークHP <http://eneone.pvdata.net/>

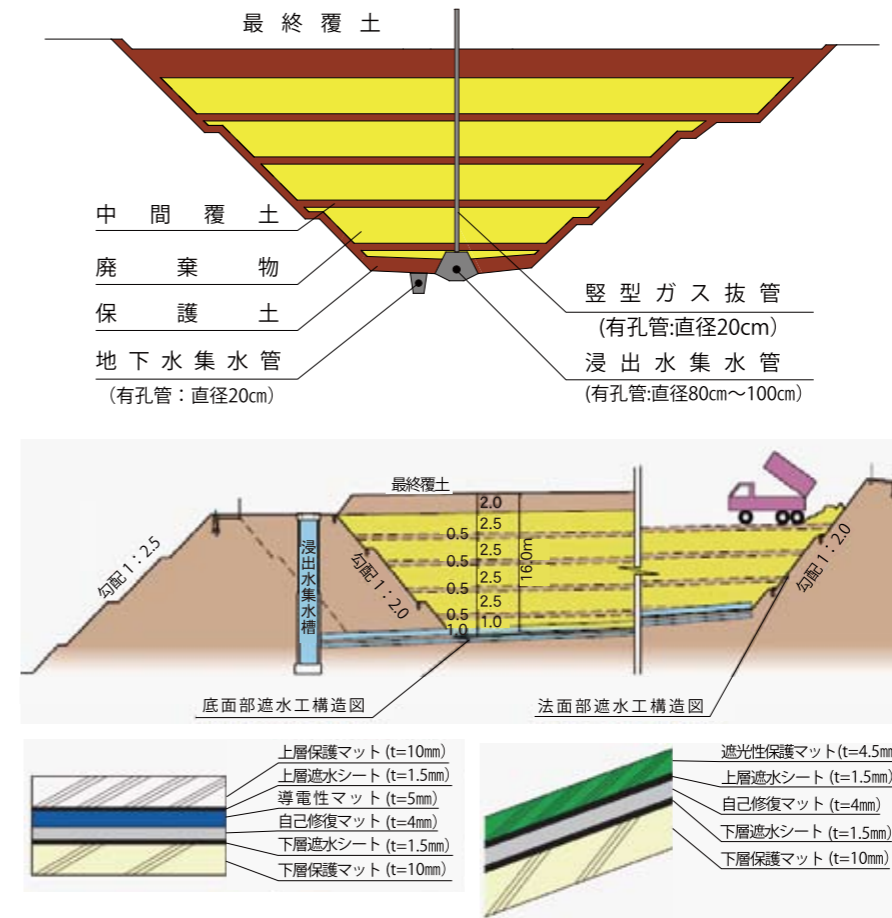


用地面積 53,400 m²

■受け入れる廃棄物



■埋立地の構造



即日覆土の様子



当センターでは、サンドイッチ工法による埋め立てを行っています。廃棄物を2.5mの高さに埋め立て、その上に0.5mの中間覆土を行い、これを繰り返しています。

また、毎日搬入が終了した段階で、廃棄物が露出しないよう即日覆土0.3mを行っています。

このような工法により、廃棄物の飛散、悪臭、害虫、火災の発生を防止しています。

■13号埋立地について

(埋立開始：平成29年6月～)

埋立面積：57,000m² 総埋立容量：617,000m³ 深さ：16m(5段)
工事期間：平成24年2月～平成26年8月 工事費：28億6,700万円
うち、シート関係経費：11億900万円

(シート面積61,000m²、単価19,500円/m²)

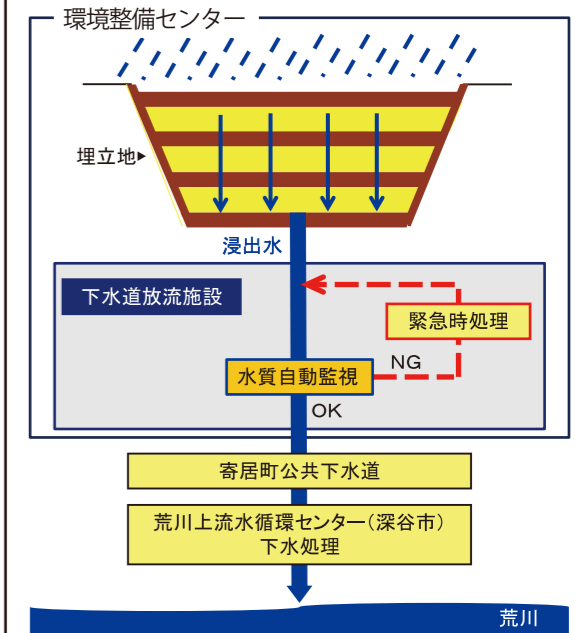
シートは遮水層2層の5層構造

- ①上層保護マット(10mm)
- ※法面部は遮水性保護マット(4.5mm)
- ②上層遮水シート(1.5mm)
- ③自己修復マット(4mm)
- ④下層遮水シート(1.5mm)
- ⑤下層保護マット(10mm)

注)底部には、5層構造に加え、上層遮水シートの下に漏水検知システムの導電性マット(5mm)が敷かれています。

また、上層保護マットの上には1,000mmのシート保護土を施工しています。

■下水道放流施設(浸出水の処理)





埼玉県のマスコットコバトン

SAI-no-KUNI Resource Recycling Factory

彩の国資源循環工場

公共関与による環境産業・研究開発拠点の整備



埼玉県のマスコットコバトン

■ オリックス資源循環株式会社 ORIX Environmental Resources Management Corporation サーマルリサイクル

PFI事業



用地面積 51,379㎡

埼玉県のPFI事業により、最新の「ガス化改質方式」を採用しています。受け入れた廃棄物は、最大2000℃で熔融を行い、スラグ・メタル・工業塩・燃料ガスなどに交換することにより完全リサイクルを達成し、最終処分場に依存しない施設となっています。特に燃料ガスは敷地内の高効率発電システムに燃料として供され、余剰電力は電力会社に送電しています。また産業廃棄物処理としては全国で初めて、排ガス中ダイオキシン濃度0.01ナノグラムを自主基準値として設定しています。

○日受入量 450トン ○主な製品 燃料ガス、熔融スラグ
○取扱廃棄物 産業廃棄物・・・廃プラスチック、木くず、紙くず、繊維くず、動植物性残渣、汚泥（無機・有機）、廃油、廃酸、廃アルカリ、動物の死体、動物系固形不要物、燃え殻、銻さい、がれき類、ばいじん、ゴムくず、金属くず、ガラスくず及び陶磁器くず
一般廃棄物・・・可燃ごみ、不燃ごみ
特別管理廃棄物・・・廃油、廃酸、廃アルカリ
○所在地 〒369-1223 埼玉県大里郡寄居町大字三ヶ山313 ○連絡先 TEL:048-582-0871 FAX:048-582-0936
○HPアドレス <http://www.orix.co.jp/resource/index.htm>

■ 株式会社アイル・クリーンテック I-IL Clean-Tech CO.,LTD 生ごみ・食品リサイクル

「食品リサイクル法」100%対応型の有機資源リサイクルセンターです。食品関連事業者、給食センター等から排出される食品残さや、もみ殻、公園等の剪定枝・刈草などあらゆる有機性廃棄物を原料に、自然発酵により堆肥を製造します。全国初の「パレット式自動管理システム」により、原料属性管理、養分調整をパレット毎に行い、高品質で良質な堆肥を製造。リサイクルループの構築を目指します。

○日受入量 108トン ○主な製品 堆肥（「彩の国リサイクル製品」認定製品）
○取扱廃棄物 産業廃棄物・・・汚泥（有機汚泥に限る）、廃油（動植物性油脂に限る）、廃酸、廃アルカリ、木くず、動植物性残渣、動物の糞尿
一般廃棄物・・・資源ごみ（食品循環資源、動植物性残渣、木くず）
特別管理廃棄物・・・取り扱いませぬ
○所在地 〒369-1223 埼玉県大里郡寄居町大字三ヶ山328 ○連絡先 TEL:048-577-0605 FAX:048-577-0607
○HPアドレス <http://www.i-il-group.co.jp/ict/index.php>



用地面積 12,236㎡

■ 株式会社エコ計画 ECO KEIKAKU CO.,LTD 総合リサイクル



用地面積 29,476㎡

24品目に及ぶ多種類の廃棄物を受け入れ、有機肥料化、汚泥原料化、廃電子機器リサイクル、固形燃料化、熱利用などの総合リサイクルに取り組んでいます。多種類の再生プラント間で副生成物、エネルギーなどを相互利用することで、単体では採算が図れない廃棄物の再生利用を可能とし、再利用率95%以上を目指しています。また、研究開発施設を設け、新たな再生技術の開発に努めています。

○日受入量 799トン ○主な製品 肥料、RPF固形燃料
○取扱廃棄物 産業廃棄物・・・廃プラスチック、木くず、紙くず、繊維くず、動植物性残渣、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、動物性固形不要物、燃え殻、がれき類、ゴムくず、金属くず、ガラスくず及び陶磁器くず
一般廃棄物・・・可燃性廃棄物、不燃性廃棄物、汚泥 他
特別管理廃棄物・・・感染性廃棄物
○所在地 〒369-1223 埼玉県大里郡寄居町大字三ヶ山262 ○連絡先 TEL:048-582-5800 FAX:048-582-5822
○HPアドレス <http://www.eco.co.jp/>

■ ツネシカムテックス株式会社 TSUNEISHI KAMTECS CORPORATION 焼却灰リサイクル

市町村や民間焼却施設から排出される焼却灰を約1,000℃で焼成処理を行い無害化し、人工砂にリサイクルします。人工砂の品質・安全性には万全を期し、下層路盤材や雑草抑制資材として有効活用され、安定した販売先を確保しています。今まで埋立処分が主であった焼却灰のリサイクルに道を開き、最終処分場の延命化に貢献します。

○日受入量 316トン ○主な製品 人工砂
○取扱廃棄物 産業廃棄物・・・燃え殻、汚泥（無機性のものに限る）、銻さい、ばいじん
一般廃棄物・・・焼却灰、ばいじん
特別管理廃棄物・・・取り扱いませぬ
○所在地 〒369-1223 埼玉県大里郡寄居町大字三ヶ山250-1 ○連絡先 TEL:048-582-5503 FAX:048-582-5506
○HPアドレス <http://www.kamtecs.co.jp/>



用地面積 53,590㎡

■ 株式会社環境サービス Environment Service CO.,LTD RPF製造リサイクル



用地面積 3,918㎡

廃プラスチックのマテリアルリサイクルとRPF（固形燃料）の製造を行い、全体で95%の再資源化を達成します。また、工場に研究施設を併設し、廃プラスチックと有機物の新たなリサイクル技術開発を推進します。

○日受入量 57トン ○主な製品 固形化燃料
○取扱廃棄物 産業廃棄物・・・廃プラスチック類、木くず、紙くず、繊維くず
一般廃棄物・・・紙ごみ、粗大ごみ、資源プラ、剪定枝等の木材
特別管理廃棄物・・・取り扱いませぬ
○所在地 〒369-1223 埼玉県大里郡寄居町大字三ヶ山363-1 ○連絡先 TEL:048-582-5210 FAX:048-577-1308
○HPアドレス <http://www.alep.co.jp/>

■ よりいコンポスト株式会社 YORII COMPOST CORPORATION 汚泥リサイクル

し尿汚泥・動植物性残渣等の有機性廃棄物の処理に熱エネルギーや薬剤を使用せず、画期的な「減圧併流発酵技術」により、高品質の有機肥料を大量かつ短期間（8日間）、低コストで製造します。また、多段階の臭気対策を講じ、周辺の環境保全に万全を期しています。さらに、工場には研究所を併設し、原材料や製品の品質確認、施肥方法、液肥の臭気対策などの研究に取り組みます。

○日受入量 200トン ○主な製品 有機肥料
○取扱廃棄物 産業廃棄物・・・汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、動植物性残渣、動物の糞尿
一般廃棄物・・・し尿汚泥、食品廃棄物
特別管理廃棄物・・・取り扱いませぬ
○所在地 〒369-1223 埼玉県大里郡寄居町大字三ヶ山352 ○連絡先 TEL:048-577-1011 FAX:048-577-1012
○HPアドレス <http://www.y-compost.co.jp/>



用地面積 10,900㎡

■ 株式会社ウム・ヴェルト・ジャパン Um-Welt Japan CO.,LTD 蛍光管リサイクル



用地面積 10,745㎡

廃蛍光管のリサイクルを行う上で最も重要な事は、人体に有害な水銀を安全に取り除き、総量の90%以上を占めるガラス部分を、異物を含まない高品質なガラスカレットとして取り出すことです。

そのため、ウム・ヴェルト・ジャパンでは原形のままの搬入と分別作業に重点を置き、全ての廃蛍光管を4工程（『事前選別』・『品目別破碎』・『水銀回収』・『粒度別ガラス選別』）に別けて処理しています。

また、場内にガラス工房を設置していますが、現在休止中です。

○日受入量 11トン ○主な製品 ガラス、金属
○取扱廃棄物 産業廃棄物・・・廃蛍光管
一般廃棄物・・・廃蛍光管
特別管理廃棄物・・・取り扱いませぬ
○所在地 〒369-1223 埼玉県大里郡寄居町大字三ヶ山330-1 ○連絡先 TEL:048-577-1153 FAX:048-577-1155
○HPアドレス <http://www.u-w-j.co.jp/>



防災調節池周辺の桜は見応え十分！

埼玉県環境整備センターでは、埋立処分場、メガソーラー及び資源循環工場（再資源化施設）の見学を随時受け付けています。詳しくはホームページ（<http://www.pref.saitama.lg.jp/b0509/umetate/kengakukibou.html>）をご覧ください。



さいたまっち